

令和5年度 もっと知りたい!

今年のしごと



主要事業・職員構成表

発行にあたり

皆様には日ごろから南部町のまちづくりにご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。令和5年度の事業について、町民の皆様には町の仕事や予算をわかりやすくご説明するために、今年度も「もっと知りたい今年のしごと」を発行します。

令和5年度も、繋がりあい支えあう地域共生社会の実現を目指し、将来世代に責任が持てる「次世代に誇れるなんぶ暮らし」の創造に全力で挑戦していくため、3つの方針で町政を担ってまいります。

1つ目は、「コロナ禍で弱ったコミュニティ、経済の再生」です。長引くコロナ禍で、地域の繋がり希薄化、孤立が心配されています。地域の繋がりを取り戻す活動を行い、コロナ禍で弱ったコミュニティの再生に取り組みます。経済においては、回復しつつある国内旅行・インバウンドの取り込み、イベントの再開等により、地域に活力を取り戻すとともに、本年度導入します地域通貨ポイントを契機に「地域循環型経済」の仕組みを構築します。

2つ目は、「南部町DXの推進」です。スマートフォンで各種行政手続きができ、デジタルを介して住民とつながる「テノヒラ役場」の導入など、様々な方法で「行かない、書かない、待たせない役場」を推進し、デジタルの力を実感していただけるサービスを展開してまいります。

3つ目は、「未来への投資」です。少子化対策については、国の動きを注視しながら、個別の事業内容を随時点検し充実させてまいります。他にも、2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言の取り組みの推進、フルーツロード構想の推進など、こうした新たな取り組みにより地域に活力を生み、子どもたち、若い世代が希望を持てる南部町を目指します。

この「もっと知りたい今年のしごと」でご紹介する事業はいずれも、町民の皆様の生活に深くかかわり、これからの南部町にとって必要不可欠なものばかりです。皆様には本誌を通じて南部町のまちづくりについて一層関心を深め、ご理解いただくとともに、積極的にまちづくりに参加いただければ幸いに存じます。

この冊子が支え合う地域社会「なんぶ暮らし」の創造への一助となることを祈念してご挨拶といたします。



令和5年5月

南部町長 陶山清孝

「五つの挑戦」

1. なんぶ創生に挑戦する
2. こどもたちがいきいき育つ環境と人材育成に挑戦する
3. 健康長寿のまちづくりに挑戦する
4. 人と地球環境にやさしい共生のまちづくりに挑戦する
5. 行財政改革に挑戦する

目次

事業一覧	1
南部町職員構成表	16
西伯病院職員構成表	20

政策 1 豊かな里を紡ぐまちづくり

①開かれた町政と自治協働の推進

継続

RPA等導入事業

担当：デジタル推進課

63万円

事業の概要

RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）ツールを活用し、RPAロボットによるパソコン業務の自動化を推進します。

事業の目的

自動化できるパソコン業務をプログラム化することで、事務処理の高速化と業務時間の短縮を図り、より良い住民サービスの提供を目指します。



②魅力ある農林業と商工業の振興

新規

地域活性化ポイント導入事業

担当：企画政策課

3,979万円

事業の概要

町内店舗で買い物をしたり、町の行事に参加したりすることでポイントが貯まる、電子マネー型の地域通貨を導入します。

事業の目的

町内店舗での消費意欲を向上させ、地域経済の活性化を図るとともに、町の実施する事業への住民参加を促します。



継続

フルーツロード構想関連事業

担当：産業課

13,789万円

事業の概要

1年を通じて生産される南部町のフルーツを素材に、その魅力をさまざまな分野へ波及させ、町の魅力を増進します。

まずは、土台となるフルーツの生産力を増進するため、令和5年度から令和7年度にかけて、使用されていない果樹園の再整備を行い、新たな農業者の利用誘致を進めます。

また、水田の活用方策としての施設園芸の普及を図るため、イチゴ栽培に係る研修拠点整備を行い、町外からの農業参入を促進する他、誰でも取り組める柿栽培の研修環境を整え、農家に限らない様々な人の柿生産への参入を促進します。

事業の目的

果樹や施設園芸を中心としたフルーツの生産を目的とした就農希望者を対象に、農業経営や栽培技術の研修機会を提供することで就農の円滑化が図られることに加え、使用されていない果樹園の再整備により就農環境を整えます。

継続**汗かく農業者支援事業**

担当：産業課

474万円**事業の概要**

販売農家の生産性向上や、新規販売作物の作付・販売促進、地域の農地保全や農家の継続を支援するための補助を行います。

事業の目的

小規模農業者の所得向上と地域農業を守る農業者の育成を図ります。

補助の内容

- ①栽培推進事業…補助率1/2以内、上限15万円
新植又は改植に必要な苗木代及び材料費
- ②施設整備事業…補助率1/3以内、上限50万円
果樹棚、ビニールハウスの設置又は修繕、水耕・ポット・プランター栽培設備費、灌水設備設置費
- ③機械整備事業…補助率1/3以内、上限20万円
栽培管理や出荷調整のために使用する5万円以上（税抜）の機械又は器具の購入費
- ④資格取得事業…補助率1/3以内、上限3万円
重機の操作などに必要な資格取得のための経費（受講料、書籍代、受験料）
- ⑤農地等改修事業…補助率1/2以内、上限20万円
用排水路、農地整備・農業用施設の改修に必要な経費

継続**日本型直接支払交付金事業**

担当：産業課

8,563万円**事業の概要**

- ①環境保全型農業直接支払
地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援します。
- ②中山間地域等直接支払
集落で農地を守る体制を整えることで、中山間地域等の農業生産条件不利地域（傾斜地等）の営農を支援します。
- ③多面的機能支払交付金
地域が共同で行う水路の泥上げや草刈り、農業用施設の補修や更新、農村環境保全に取り組む活動を支援します。

事業の目的

農村の多面的な機能を維持し発揮するために、地域活動や営農活動を支援します。

事業の対象

- ①環境保全型農業に取り組む農業者の組織する団体
- ②対象農用地において継続的な農業生産活動を行う農業者組織、集落等
- ③農地の保安全管理、施設修繕を行う農業者及び地域住民、団体

継続**有害鳥獣駆除事業**

担当：産業課

1,604万円**事業の概要**

野生鳥獣による農林業被害の軽減のため、鳥獣の捕獲による個体数減少のための施策や水田等農地への侵入を防止させるための支援を行います。

- ①有害鳥獣駆除委託による個体数の調整
（イノシシ、カラス）
- ②捕獲奨励金の支給
（イノシシ、ニホンジカ、ヌートリア、アライグマ）
- ③ワイヤーメッシュ等による防止柵設置の購入助成
- ④新規従事者育成への奨励金支給

事業の目的

鳥獣からの農作物被害を防止します。また、駆除をする方への支援を行います。

助成の内容

有害鳥獣侵入防止柵（ワイヤーメッシュ・くい等）の購入助成

- ①新規設置…補助率：購入額の2/3
2戸以上の農家で新たに設置する場合
または認定農業者
- ②既存の柵取替等…補助率：購入額の1/3
1戸の農家で新たに設置する場合または1戸以上の農家で既存の柵を取替する場合

継続**竹林整備事業**

担当：産業課

147万円**事業の概要**

放置された竹林による森林環境及び生活環境への影響を改善するため、伐採等により竹林を整備し、タケノコ生産林、竹材活用、景観竹林として利用する竹林所有者に対し、整備に要する費用の補助を行います。

事業の目的

実施予定地区における竹林の適正な整備により森林環境及び生活環境の改善を図ります。

助成の内容

対象：荒廃した竹林の整備を行い、整備後の竹林を有効活用しようとする竹林所有者
 対象経費：竹林の伐採および片付けにかかる費用
 補助率：8/10

**継続****新規就農総合支援事業**

担当：産業課

998万円**事業の概要**

農業経営を始めてから5年後までの営農計画の審査を行います。町から認定を受けた新規就農者の方に対し、就農初期の経済的に不安定な時期に助成を行うことで、経済的自立と担い手の育成を支援します。

事業の目的

新たな農業者を育成し、産地づくりや農地保全の担い手の裾野を広げます。

助成の内容

- ①農業次世代人材投資資金等の給付
 対象：令和3年度までの採択者
 給付：年間120万円～150万円
- ②経営開始資金の給付
 対象：令和4年度までの採択者
 給付：年間150万円
- ③就農条件整備事業
 対象経費：認定新規就農者の機械・施設の整備に要する経費
 補助率：1/2

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

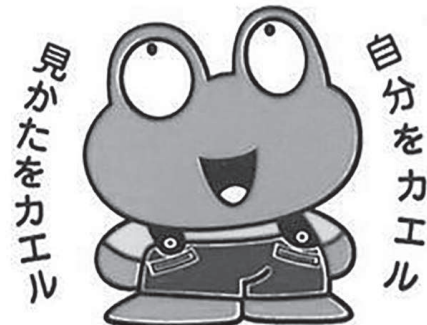
③人権尊重社会の実現

継続**人権対策事業**担当：人権・社会教育課 **513万円****事業の概要**

○様々な人権課題をテーマに学習をする「ミカエル・セミナー」、身近な人権課題を学習する「振興区別人権問題交流懇談会」を軸に、それぞれの取り組みの特性を活かし、人権教育、人権啓発活動を推進します。

事業の目的

あらゆる差別をなくし、人権が尊重されるまちづくりを実現します。また、「人権」を身近なこととして感じてもらい、お互いに認め合うことで明るく住み良い町を目指します。



④保育及び学校・家庭教育の充実

継続

児童生徒就学援助・奨励事業

担当：総務・学校教育課 **1,174万円**

事業の概要

経済的理由によって就学することが困難と認められる児童生徒の保護者へ、教育活動に必要な経費の一部を援助します。

事業の目的

保護者の経済的、心理的な負担を軽減し、児童生徒が教育活動を円滑に行えるようにします。

援助の内容

学用品費、新入学用品費、給食費など

継続

教材費等無償化事業

担当：総務・学校教育課 **369万円**

事業の概要

小学1年生から3年生までの教材費等無償化と小学校全学年の学級費を廃止し、保護者負担を軽減します。

事業の目的

若い世代の保護者の経済的負担を軽減し、子どもたちの豊かな学びを支えます。

援助の内容

教材費…個人で使用する教材
(副教材、ドリル、テスト等)
学級費…学級で使用する物品
(テープ、マジック、画用紙等)

継続

高校等通学定期券助成事業

担当：総務・学校教育課 **447万円**

事業の概要

公共交通機関（バス・鉄道）を利用して高校等へ通学する生徒の保護者へ、定期券および回数券の購入費用を助成します。

事業の目的

安心安全な通学ができることで、生徒が学業に専念できる環境をつくり、保護者の経済的な負担を軽減することを目指します。

援助の内容

対象経費：定期券・回数券の購入費
補助率：購入金額の1/2

新規

学校体育館照明LED化事業

担当：総務・学校教育課 **3,654万円**

事業の概要

5つの小・中学校体育館の水銀灯および蛍光灯・電球をLED化します。

事業の目的

全ての利用者の安心安全を確保します。また、省エネ効率やCO2削減効果の向上により、脱炭素社会の実現を目指します。

新規

教室黒板ホワイトボード化事業

担当：総務・学校教育課 **862万円**

事業の概要

町内小・中学校すべての教室黒板をホワイトボードにします。

事業の目的

ユニバーサルデザインに対応し、誰もが学びやすく過ごしやすい環境を整えます。またICT機器の利用環境を整えます。

継続

ICT活用事業

担当：総務・学校教育課 **990万円**

事業の概要

ICT支援員を配置し、授業におけるICT（情報通信技術）の効果的な活用を支援します。また、ICTの活用に必要な機器を整備します。

事業の目的

学習活動でICTを効果的に活用し、学びを深め、児童生徒の主体的に学習に向かう力を育みます。

⑤生涯学習の推進

継続

高校生サークル魅力化事業

担当：人権・社会教育課 **221万円**

事業の概要

小中学生を対象とした事業の企画・運営や、県外の高校生との交流を通して、南部町を多角的な視点で見ることのできる若者を育成します。南部町の高校生が様々な出会い、体験、感動を通して人間力を高め、町全体に活力を与えます。

事業の目的

5年後、10年後に主体的に町と関わり続けることができる高校生を育成します。



継続

図書館事業

担当：図書館 **1,396万円**

事業の概要

- ・生涯学習を支える拠点施設として、住民が求める知識や情報を迅速、的確に提供します。
- ・地域資料をはじめ、広く資料を収集し、的確に提供します。
- ・図書館が持つ役割や、活用について広く周知するための事業を実施します。
- ・幅広い年代の居場所としての空間を提供します。

事業の目的

求める資料や情報を図書館で得ることで、個々の課題の解決、よりよい生活、地域社会を創り出す知恵を生み出すことを目指します。



継続

青年団活性化事業

担当：人権・社会教育課 **87万円**

事業の概要

南部町新☆青年団「へんtoづくり」に対し、他地域の青年団との交流や情報発信の支援を行い、青年団の活性化を図ります。主体的な活動への仕掛けとして、二十歳の集いで餅つきに向けてのもち米づくりを継続します。

事業の目的

若者の生活の質を高めます。また、地域とのつながりを継続させます。



⑥歴史・文化及びスポーツの振興

継続

町内遺跡調査保存管理事業

担当：人権・社会教育課 **278万円**

事業の概要

南部町中地区において県道道路改良・河川改修事業が計画されています。埋蔵文化財包蔵地周辺の開発工事のため、試掘調査を行い遺跡の有無を確認します。

事業の目的

計画地内で埋蔵文化財の有無や遺跡範囲を確認し、事業との調整を図ります。



▲金田窯試掘調査の様子

継続

保健体育事業

担当：人権・社会教育課 **703万円**

事業の概要

スポーツ関係団体の運営や大会の開催、大会出場の支援を行い、町内でのスポーツ活動の普及を図ります。

- 関係団体を支援し、住民の健康増進に繋がる生涯スポーツの普及を図ります。
- 大会出場の看板を作成・設置し、活動を周知することで、スポーツ活動への関心を高めます。
- 大会出場の際の費用を一部助成し、スポーツ活動の継続を支援します。

事業の目的

関係団体や大会運営、大会参加者を支援することで、スポーツ活動を普及し、住民の健康増進に繋がります。

助成の内容

- 対象経費：大会出場にかかる費用
(会場までの移動費用、大会期間中の移動や移動車両の費用)
- 助成額：移動費用と宿泊費を合計した額の1/2
- 個人…上限2万円
 - 団体…上限10万円
- ※宿泊費の上限あり



⑦子どもが健やかに育つ環境づくり

継続

**子育て包括支援センター
(ネウボラ) 運営事業**

担当：子育て支援課 **1,046万円**

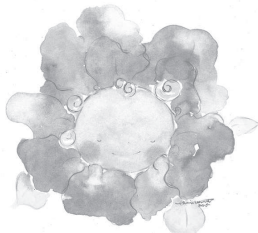
事業の概要

健康管理センターすこやか内に「南部町子育て包括支援センターネウボラ」を設置します。

- 保健師・助産師・子育て支援員等が妊娠・出産・子育てに関して切れ目ない支援を行います。
- 妊娠中から子育て中の方、子育てにかかわる地域の方などを対象とした教室を開催したり、相談日を設けています。
- 育児に不安のある方などへの支援として、産後のショートステイ、デイケアを紹介し、子育ての負担感の軽減を図ります。

事業の目的

安心して妊娠・出産・子育てができ、楽しく子育てできる環境づくりを目指します。



南部町子育て包括支援センター
ネウボラ
neuvola

継続

ファミリーサポートセンター運営事業

担当：子育て支援課 **54万円**

事業の概要

仕事・病気・冠婚葬祭や通院、自分の時間がほしい時など、子育ての手助けをしてほしい時に、子育てのお手伝いができる援助会員が一時的に預かり、子育てを援助する事業です。

令和5年度からは依頼会員の利用料を無料とします。未就学児の預かり場所を、平日はすみれこども園内の子育て交流室あいあいで行います。

事業の目的

小学6年生までの子どもがいる子育ての援助を必要としている方が利用することで、子育ての負担感や不安感の解消につなげます。

継続

三世帯同居等支援事業補助金

担当：建設課 **640万円**

事業の概要

転入や転居をされることで、新たに三世帯が同居することになった家族に対し、同居するために必要となった住宅の新築、購入、増改築やリフォームを支援します。

事業の目的

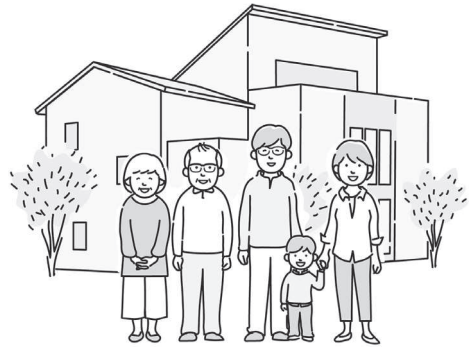
人口の増加と、快適な居住環境を目指します。

補助の内容

対象：住宅の新築、購入、増改築やリフォームにかかる費用

補助額：工事費の1/3、上限60万円

※工事着工前の申請が必要です。



継続

産後ケア事業

担当：子育て支援課 **42万円**

事業の概要

産後のお母さんと生後4か月未満のお子さんに対し、施設において母子のケア、育児相談、授乳指導等を提供します。

事業の目的

子育ての負担感や不安感の解消につなげます。



継続**子どもの広場整備事業**担当：子育て支援課 **1,104万円****事業の概要**

- 東西町にあるグリコこそだてパークなんぶを幼児の遊び場として、毎月、公園ボランティア等による芝生の育成・管理を実施します。夏場の芝生の散水を利用した水遊びを計画し、グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社鳥取工場と共同し労務提供及びイベント運営を行います。
- 第2期子どもの広場整備として、総合福祉センターいこい荘（浅井）の前庭を改修し、町内2つ目の幼児の遊び場として整備します。

事業の目的

子どもの広場を憩いの場、情報交換の場として活用してもらい、ゆとりのある子育てにつなげます。

**継続****子どもの居場所づくり事業**担当：子育て支援課 **345万円****事業の概要**

- 子どもの居場所として、3つの子ども食堂で子どもに無料で昼食を提供することで、児童の健全育成を支援します。
- 宮前子ども食堂（毎週土曜日、宮前隣保館）
 - 法勝寺子ども食堂（毎週土曜日、法勝寺児童館）
 - あまつ子ども食堂 ところこ
（毎月第2土曜日、ふるさと交流センター）

事業の目的

食事の提供により、正しい食生活を身につけ、安定した大人との関わりの中で信頼関係の構築、子どもの意欲や自信及び自己肯定感の回復や向上を図ります。

継続**家庭教育支援事業**担当：人権・社会教育課 **325万円****事業の概要**

- 家庭教育支援員を配置します。「学び」「相談」「仲間づくり」をキーワードに、学校や保育園、こども園、健康福祉課や子育て支援課等の関係機関とつながり、保護者に寄り添い、きめ細やかで切れ目のない学びや相談、親子のふれあいの場を提供します。
- 小学1年生児童の全家庭を対象に南部町家庭教育支援チームによる戸別家庭訪問を行います。保護者に寄り添ったきめ細やかな子育て支援をします。
- 取り組みを通して、総合的に家庭教育の支援を進め、子育て支援を広げていきます。

事業の目的

子育て中の保護者が孤立することなく、子どもの健やかな成長のために、安心して家庭教育ができる環境づくりと家庭の教育力向上の支援をします。

新規**乳児紙おむつ支援事業**担当：子育て支援課 **300万円****事業の概要**

- 乳児に対して紙おむつを進呈します。
- 配布したチケットを健康管理センターすこやかに持参することで、紙おむつに交換することができます。手渡しすることで伴走型支援も兼ねています。悩みごとの相談にのるなど、保護者に寄り添った支援を実施していきます。

事業の目的

紙おむつ費用の負担を軽減し、伴走型支援で保護者が安心して育児が行えるようにします。

支援の内容

紙おむつチケット1か月3枚×12か月分を配布します。

⑧健康づくりの推進

継続

特定健診／がん征圧事業

担当：健康福祉課 **5,696万円**

事業の概要

6月から翌年2月まで、特定健診、がん検診を実施します。集団健(検)診と医療機関での個別健(検)診を選べます。昨年度はいずれの健(検)診も受診者数が減少し、コロナ禍での受診控えが増えました。健(検)診による早期発見が遅れ、生活習慣病の予防や疾患の治療の遅れから病状が悪化する方が今後増えると予測されます。多くの方に受診していただけるよう受診勧奨を行い、受診機会を逃さないよう準備していきます。

事業の目的

病気の早期発見を行い、病気の予防と早期治療を行うことで、町民の医療費負担を軽減し、健康寿命を延ばすことを目指します。



継続

減塩推進事業

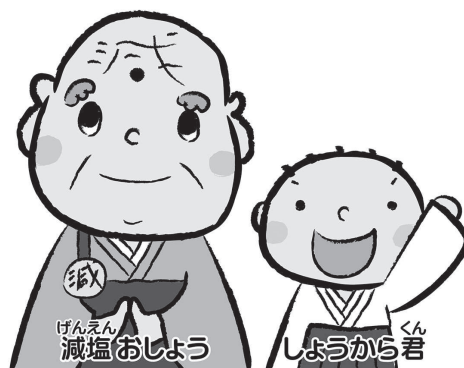
担当：健康福祉課 **33万円**

事業の概要

昨年度行った食生活に関するアンケートの結果から、町民の約4割が塩分摂取が多いことがわかりました。また、特定健診結果で収縮期血圧が、男性は4年連続(H29～R2)、女性は2年連続(R元～R2)県内で有所見者割合が一番多い結果が出ました。町全体に生活習慣病予防や改善ができるような「適塩講座」を行います。

事業の目的

血圧と塩分の関係や、減塩の必要性を知ること、生活習慣病予防や改善の実践ができる方が増えることを目指します。



継続

**新型コロナウイルスワクチン
接種体制確保事業**

担当：健康福祉課 **3,333万円**

事業の概要

新型コロナウイルスワクチンの接種対象となる方に接種券を送付し、接種を希望する方が接種しやすい場の設定を行います。

事業の目的

新型コロナウイルス感染症に対する抗体を持ち、安心して生活できるようにします。



⑨ともに支え合う地域づくり

継続

生活困窮者自立支援事業

担当：福祉事務所 1,129万円

事業の概要

南部町社会福祉協議会に委託して、生活困窮者専門の相談窓口「生活サポートなんぶ」を設置します。関係機関との連携や地域のネットワークを活かしながら早期に把握し、様々な機関やサービスにつなげることで、相談された方が早く自立した生活ができるよう支援します。就労等による安定収入の確保、家計の自主的な管理の支援、各種福祉サービスの活用など、それぞれに合った支援を行います。

事業の目的

生活困窮者専門の相談窓口を設置することで、生活に困窮した方を様々な機関やサービスにつなげ、早く自立した生活を送れるよう支援します。

継続

ひきこもり支援事業

担当：健康福祉課 540万円

事業の概要

ひきこもりに関するフォーラムの開催や民生児童委員を対象とした「ひきこもりサポーター養成講座」を行い、正しい知識の普及啓発をしていきます。

「ひきこもり支援ステーション」（いくらの郷へ委託）では、社会とのつながりにくさを感じる本人やその家族の相談支援や、通える場所としてのいくらの郷の活用、関係機関のネットワークづくりなどに取り組んでいきます。

事業の目的

ひきこもりへの理解が深まり社会とのつながりにくさを抱えた人が生活しやすくなります。また、啓発活動や研修会を開催することで、関係機関への相談が増え適切な支援が受けられます。

継続

みんなで創る共生社会実現事業

担当：健康福祉課 1,164万円

事業の概要

住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていくためには、地域の中で暮らす様々な方や団体が、つながりを大切にし、共に支え合うことが必要です。

日常生活に課題を抱えて暮らす方々の福祉のニーズに対応していくためには、公的なサービスだけでなく、地域で互いに支え合うことが必要となります。地域福祉推進計画を通じ人と人とが「手をつなぎ、共に支え、共に生きる地域」を実現することを目指します。

事業の目的

互いにつながり合い、支え合うことで、誰もが住み慣れた地域で、自分らしく暮らせることを目指します。

継続

母子家庭等自立支援給付金事業

担当：福祉事務所 76万円

事業の概要

児童扶養手当の支給を受けている方と同等の所得水準にあるひとり親家庭の父母等が、資格の取得のために養成機関で1年以上（令和3年4月1日から令和5年3月31日までに修業開始する場合は6月以上）の講習を受ける場合や、教育訓練給付の対象となる講座を受講し終了した場合に給付金を支給します。

事業の目的

母子家庭の母及び父子家庭の父の生活の負担の軽減と自立促進を支援します。

支給の内容

- 高等職業訓練促進給付金事業
 - ・高等職業訓練促進給付金
 - ・修了支援給付金
- ※住民税非課税世帯、住民税課税世帯で金額が異なります。
- 自立支援教育訓練給付金事業
- 養育費にかかる公正証書等作成促進事業

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

⑩快適な生活環境の整備

新規 住民とつながる役場推進事業 (テノヒラ役場)

担当：デジタル推進課 **303万円**

事業の概要

役場の開庁時間に関係なく、住民の方の都合の良い時間に各種手続きが行えるようLINEから手続きができるサービスを導入します。

〈使い方〉

南部町公式LINEアカウントと友達になっていただきます。示されるメニューから希望する項目を選択し、一問一答形式の質問に答える形式で行います。

事業の目的

行政手続きの利便性を向上します。



継続 二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業

担当：町民生活課 **1,978万円**

事業の概要

- ・町内防犯灯のLED化を行います。
令和3年度から5か年計画で、町内全防犯灯をLED化しています。
- ・家庭用発電設備等の設置補助を行います。

事業の目的

再生エネルギー、省エネの推進によって、二酸化炭素排出量の削減を目指します。

補助の内容

- ・太陽光発電システム
(最大出力1kWあたり75,000円、上限40万円)
- ・家庭用燃料電池(1件あたり12万円)
- ・太陽熱利用機器(補助率2/3、上限15万円)
- ・薪ストーブ等(補助率2/3、上限20万円)
- ・家庭用蓄電池(補助率1/2、蓄電容量1kWhあたり75,000円、上限40万円)
※太陽光パネルとセットの場合、上限60万円
- ・省エネ設備(補助率1/2、上限75,000円)

継続 マイナンバーカード交付事業

担当：町民生活課 **1,494万円**

事業の概要

マイナンバーカード取得率の増加を目指し、広報等を活用したPRを行います。

- 顔写真付きの本人確認書類となることや、健康保険証としても使用できることをPRします。
- 町民生活課で申請の窓口サポートを行います。
- 9月末まで、マイナポイント申請支援を行います。

事業の目的

住民の利便性の向上や行政の効率化、公平・公正な社会の実現を目指します。

マイナンバーカードを使って、マイナポータルを利用した引越し手続きなどができることなど、マイナンバーカードの利便性をPRします。

継続 地域とつながる未来ラボ支援事業

担当：デジタル推進課 **104万円**

事業の概要

移動通信機能を備えたワゴン車を地域に派遣し、スマホ教室やマイナンバーカードの申請支援などを行います。地域と役場を繋ぐことで、高齢者や交通弱者の方が地域で行政サービスを受けられる環境を作ります。

事業の目的

新たなデジタル行政サービスを提供することで、将来的に「役場に行かない書かない窓口」の実現を目指します。

継続**町道維持管理事業**

担当：建設課

6,400万円**事業の概要**

皆さんが安心して安全かつ快適に目的地まで移動できるように、道路の舗装修繕、橋りょう及び交通安全施設（ガードレール、道路照明等）等の維持管理を行います。

事業の目的

町道通行の安全確保に努めます。

**継続****ごみ減量化事業**担当：町民生活課 **45,981万円****事業の概要**

軟質プラスチック・布類・小雑紙などの分別収集を進めます。ごみの減量化、再資源化のための補助を行います。

事業の目的

町内で発生する一般廃棄物の円滑な収集と適正な処理を行い、住みよい環境を作ります。

補助の内容

- ・リサイクル事業実施団体への奨励金の交付（5円/kg）
- ・ごみ処理機購入補助（コンポスト：2,000円、電動処理機：20,000円）

継続**光ファイバ整備事業**担当：デジタル推進課 **8,290万円****事業の概要**

既存CATV網の老朽化及び今後の高速・大容量化に対応するため、光ファイバの整備を行います。令和5年度は既存の不要配線の撤去を行います。

事業の目的

CATVサービス利用者に対して、情報基盤の整備を行います。

**継続****公共交通対策事業**担当：企画政策課 **7,218万円****事業の概要**

病院、通学、買い物など町民の皆様の移動の手段として、公共交通対策（町営ふれあいバスの運行、民間路線バス運行の補助）を行います。

事業の目的

移動手段を確保し、マイカーに過度に頼りすぎない地域づくりを行い、マイカーがなくても住み続けることができる町を目指します。



継続**除雪機械運転手育成支援事業**

担当：建設課

80万円**事業の概要**

大型特殊免許等の除雪機械の運転に必要な資格を取る場合、取得に必要な経費を補助金として交付します。

事業の目的

除雪作業をしていただく、除雪機械の運転手となる若手人材を育成します。

補助の内容

対象：大型特殊免許等の取得に必要な経費
補助額：経費の2/3、上限40万円

継続**消費生活相談業務**

担当：町民生活課

16万円**事業の概要**

毎月2回天萬庁舎で、消費者相談窓口を開設します。専門の相談員が訪問販売、電話勧誘販売、インターネットなどによるトラブルでお困りの方の相談にお答えします。

電話でも相談を受け付けています。消費生活に関するお悩み等、ご相談ください。

事業の目的

消費者相談窓口を設置し、消費者トラブルを未然に防ぎ、情報をいち早く提供することで消費者被害を防ぎます。

継続**広報物等ペーパーレス化実証事業**

担当：デジタル推進課

158万円**事業の概要**

各区への配布物は、区長等の役員の方が取りまとめて町民へ配布していますが、高齢化が進む中で大きな負担となっています。そこで、配布物のペーパーレス化を希望する町民へ南部町公式LINEからプッシュ通信を行い、配布物に係る区長等の負担軽減を図ります。

役場内の事務では、デュアルモニター化（※モニター2つを併用して使用）の整備を行います。また訪問先で利用できる持ち運び可能なモバイル端末等を導入し、訪問記録業務の効率化を図ります。

事業の目的

全町的に区長を担う方が高齢化していることから、ペーパーレス化により区長業務を軽減します。また、町職員事務の効率化を図ります。

継続**ふれあい道路サポート事業**

担当：建設課

22万円**事業の概要**

地域で町道の除雪・除草作業を行っていただく場合に、刈り払い機の混合油・小型除雪機のガソリン等、作業に必要な燃料を支給します。

事業の目的

町が管理する道路の通行の安全を確保し、周辺環境を安全に保つ自治会等の作業を支援します。道路維持管理へ関心を持っていただき、地域住民が助け合って生活を営むコミュニティ活動の推進を目指します。

助成の内容

- 除草・・・刈り払い機の燃料（混合油）
作業する道路の長さ（m）×0.01ℓ
 - 除雪・・・作業時間×作業機械台数×2.5ℓ
- ※どちらも上限は36ℓ



継続**南部町生活道路改善支援事業**

担当：建設課

360万円**事業の概要**

町道や生活道路が快適に通行できる道路となるよう、自分たちで整備や修繕をする活動を支援します。

事業の目的

町道（認定予定も可）や、日常生活で使用する生活道路の利便性の向上を図ります。

補助の内容

対象者：地域振興協議会

対象経費：道路の舗装や修繕、樹木の伐採等のための原材料費・機械リース料・処分費など

補助率：○共同作業の場合：100/100

○委託を請け負う場合：80/100

※上限100万円

⑪ 移住定住・交流・観光の推進**継続****移住・定住促進対策事業**

担当：企画政策課

1,093万円**事業の概要**

住宅を新築された方や民間賃貸住宅に入居する新婚・子育て世代等へ定住促進奨励金の交付や、新婚世帯が行う町内での新生活のための引越し費用の助成等を行います。また、東京圏から移住された方に補助を行うことで、移住定住の促進及び中小企業等における人手不足の解消を目指します。

事業の目的

将来的な人口の増加、定住の促進と地域の活性化が期待されます。

補助の内容

- ①定住促進奨励金・・・固定資産税相当額（3年間）
- ②新婚・子育て世帯賃貸住宅家賃助成事業
・・・家賃奨励金(月額上限15,000円)
+ 入居奨励金(上限50,000円)
- ③結婚新生活支援事業
・・・引越し費用(上限600,000円)
- ④空き家を活用した移住者受入支援事業奨励金
・・・受け入れる集落への奨励金(20,000円)
- ⑤移住支援金（上限100万円） ※加算額あり

新規**結婚支援事業**

担当：企画政策課

50万円**事業の概要**

結婚を希望される方が結婚できる環境をつくるため、南部町在住の独身の方を対象に、鳥取県が運営している会員制のマッチングシステム「えんトリー」の登録料を全額補助します。

事業の目的

結婚を希望される方の成婚につながり、町内の成婚数増加を目指します。

補助の内容

えんトリー新規登録料または更新登録料を一度に限り全額補助（10,000円／2年間有効）

継続**複合施設キナルなんぶ活用促進事業**担当：企画政策課 **1,708万円****事業の概要**

町内外の方々が交流の場として利用し、多様な交流事業や多世代が交流することによって、新たな結びつきが生まれる施設として維持管理を行っていきます。

事業の目的

様々な交流により新たな出会いが生まれ、活気あふれる町となりさらに住み続けたい町にしていきます。

**継続****しごとコンビニ事業**担当：企画政策課 **2,523万円****事業の概要**

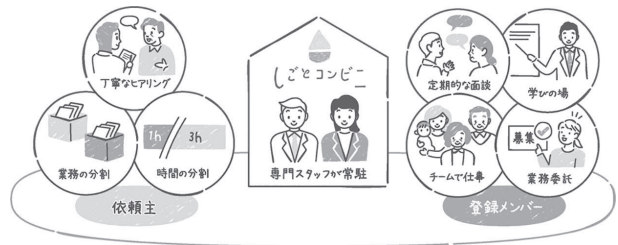
業務委託にて仕事を委託・実施するしくみ、しごとコンビニを行います。お仕事情報の中から、したい仕事を選んで自分の都合に合わせて働けるため、「自分の都合に合わせて働きたい」「空いた時間を有効活用したい」方々に登録いただいています。また、お仕事を実施するだけではなく、依頼主としてお仕事を頼むことも可能です。

〈業務委託先〉

NPO法人 なんぶ里山デザイン機構

事業の目的

求職と求人がマッチングすることで、個々の希望に応じた働き方の実現や、事業所の働き手の確保を目指します。

**⑫生活安全体制の強化****継続****GISアプリ活用事業**担当：デジタル推進課 **66万円****事業の概要**

ゼンリンが開発したGISアプリケーション「ゼンリン住宅地図L GWAN」の導入により、全職員が共通の地図を使った業務が可能となります。

災害時等緊急な場合でも全ての職員が時間差なく最新の情報を入手できます。また各種台帳情報を重ね合わせることで、防災・福祉・建設・環境など町の情報を一元化できます。

事業の目的

各種台帳情報、災害発生情報などを地図に落とし込み、デジタル管理を行います。業務の効率化、迅速な共有化で、町民の安全に繋がります。

— 南部町職員構成表 —

令和5年5月1日現在

○町長 陶山 清孝

○副町長 土江 一史

○教育長 福田 範史

(会) : 会計年度任用職員

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話	
総務課	課長 大塚 壮 防 災 監 田中 光弘	課長補佐 亀尾 真哉 課長補佐 本田 秀和 課長補佐 石谷麻衣子 課長補佐 船原 美香 幹 杉谷 元宏 主 任 荊尾 雅之 主 任 藤下 夢未 主 任 赤井 沙樹 主 任 高雄 勇飛 主 事 角田 亘 防災アドバイザー 細田 恵誠 (会) 一般事務員 瀧山 理香 (会)	総務室	給与支払事務、市町村共済組合、退職手当組合、公務災害、職員の福利厚生、地縁団体、公平委員会、出前講座、情報公開・個人情報保護、法制、消防・防災関係、国民保護法制、自主防災組織、公文書審査・保存、町長秘書 (町長・副町長日程調整)、慶弔に関する事務、町財産統括・管理、儀式・表彰、町史編纂、庁舎管理、指定管理者、広報、行政文書、防災無線	66-3112	
			行財政改革推進室	人材育成・勤務評定、財政計画、財政分析、予算編成、地方交付税、町債、決算統計、公共施設調査、ふるさと納税、市町村交付金、行政改革プラン、人事評価システム、行財政運営審議会	66-4803	
				参事 吾郷あきこ 主 事 爲國 沙耶 主 任 中前 元希 主 事 岩佐 翔朗	南部箕蚊屋広域連合へ派遣 鳥取県へ派遣	39-6222
企画政策課	課長 田村 誠	課長補佐 川上 稚子 主 任 吉村 友良 主 任 古曳 泰章 主 事 堀越 絵廉 建 築 技 師 村尾 太一	企画戦略室	総合計画、総合戦略、商工会の育成、企画調整、企業誘致・支援、土地利用、移住定住促進、雇用対策、統計調査、景観形成、商工業振興、観光政策、カントリーパーク周辺整備事業、大学連携、国立音楽院との連携、南部町土地開発公社、地方創生、各種イベント	66-3113	
			地域振興室	地域バス対策、地域振興区支援、地域づくり、NPO支援、コミュニティー事業、国際・地域間交流、婚活事業		
デジタル推進課	課長 美甘 哲也	課長補佐 潮 真也 主 任 藤田 優紀 主 任 種 晃平 デジタル推進員 前田 進 (会) デジタル推進員 西村ゆかり (会) デジタル推進員 藤井 沙希 (会)		光ファイバ、CATV管理運営、なんぶSANチャンネル運営、情報基盤整備、情報ネットワーク、ホームページ管理	46-0108	
税務課	課長 三輪 祐子	課長補佐 加納 真一 主 幹 岩本真由美 主 幹 田村 志乃 主 任 吉持美奈子 主 事 野口 誉弘 一般事務員 遠藤 栄一 (会) 一般事務員 足井 千景 (会) 一般事務員 小林 美香 (会)	税務室 徴収対策室	町税の賦課・減免、賦課資料収集・調査、町税関係の証明、確定申告、固定資産評価・課税 滞納処分、徴収、町税等収納 住宅新築資金等の徴収	66-4802	
町民生活課 (法勝寺庁舎)	課長 渡邊 悦朗	課長補佐 石賀 志保 主 幹 橋井日出子 主 幹 小林 公葉 主 任 井筒 顕弘 主 任 西尾香菜絵 主 任 上田 祐美 主 任 山根 修子 一般事務員 藤山孝太郎 (会) 一般事務員 野口 里美 (会) 一般事務員 内田 美恵 (会)	国民健康保険室 町民サービス推進室	国民健康保険、後期高齢者医療、病院事業 戸籍 (出生・婚姻等)、人口動態、身分証明、埋火葬の許可、住民基本台帳、印鑑登録・証明、国民年金、行旅人、保護司、狂犬病予防、廃棄物処理、清掃、環境保全、公害、消費者行政、慰霊祭、弔慰金等、防犯、墓地、献血、交通安全対策、環境政策、新エネルギー、マイナンバーカード交付	66-3114	
					64-3781	
キナルなんぶ (企画政策課)	施設長 土江 一史	統括責任者 田村 誠 課長補佐 橋田 和美 地域振興協議会サポートスタッフ 齋木 美恵 (会) 一般事務員 大塚 怜 (会)		地域振興協議会支援、地域づくり キナルなんぶ施設管理	46-0870	
(人権・社会教育課)		課長補佐 大塚 幸 主 事 坂本 幸喜 社会教育主事 野口 高幸 (会) 文化財専門員 (兼) 社会教育主事 新井 宏則 (会)		文化財保護、なんぶふれあい館管理、公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供、生涯スポーツの推進、社会教育及び社会体育施設管理		
南部町公民館 (さいはく分館)	館長 (兼) 野口 高幸 (会)					

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
健康管理センター 健康福祉課	所長 長谷川純一 課長 前田かおり	課長補佐 加納 諭史 主幹 吉持 肇 主幹 村上 康恵 主幹 泉 絵梨子 主幹 田子 将 主幹保健師 石口 妙子 主幹保健師 畑岡奈生子 主幹保健師 角 智美 主幹保健師 加藤 香織 主幹保健師 清水 知代 主任 田中 遥香 主任保健師 田中 哉 主任保健師 汐田 恭未 主任社会福祉士 坂田 弘子 主任社会福祉士 朝日 志保 主事 唯 聡大 保健師 青田亜紀子 保健師 遠藤佳菜子 保健師 河野 百花 介護支援専門員 米原 淳子 一般事務員 山崎 貴之 (会) 一般事務員 岩崎 幸子 (会) 一般事務員 柴田奈緒美 (会) 一般事務員 糸田 淑恵 (会) 認知症地域支援推進員 北村 真紀 (会)	健康支援室 福祉総合支援室	食育の普及、食生活改善、保健衛生、健康増進、生活習慣病予防、がん検診、母子保健、歯科保健、障がい保健、精神保健、感染症対策、予防接種、在宅訪問指導、地区保健活動、健康教室、DV、新型コロナウイルス対策、減塩事業 各種福祉団体との連携、地域福祉、高齢者福祉、高齢者虐待、介護保険、介護予防、権利擁護、民生委員及び児童委員、日本赤十字社、特別医療費、町単独医療費助成、福祉施設の管理、認知症支援	66-5524
南部箕蚊屋広域 連合南部地域包 括支援センター	センター長 前田かおり(併)	主幹保健師 畑岡奈生子(併) 主任社会福祉士 坂田 弘子(併) 介護支援専門員 米原 淳子(併) 保健師 青田亜紀子(併)		介護予防給付、介護予防事業、総合相談、包括的・継続的マネジメント、権利擁護	66-5524
福祉事務所	所長 泉 潤哉	所長補佐 桑名 俊成 所長補佐 足羽 靖弘 主幹 竹中 智彦 主任社会福祉士 谷上 修 主事 古志悠太郎 一般事務員 木村 未来 (会)		生活保護、障がい者福祉、児童扶養手当、ひとり親家庭支援、児童福祉手当、生活困窮者自立支援	66-5522
子育て支援課	課長 芝田 卓巳	課長補佐 岡田 祐美 課長補佐 石賀 俊彰 主幹 宮本ゆう子 主幹保健師 前田 知子 主任 池田 祥子 主事 岩本 龍 管理栄養士 持田 朱子 一般事務員 古志真理子 (会) 一般事務員 持田 果南 (会) 子育て支援員 森井 康世 (会) 助産師 森本 美恵 (会)	少子化対策・ 子育て支援室	子育て支援、少子化対策の事業連携、子育て包括支援センターニューボラ、児童虐待防止、子ども・子育て支援事業計画、児童手当、保育園、児童館、放課後児童クラブ	66-5525
すみれ こども園	園長 道川由利香	園長補佐 杠 由美 主幹保育士 山根 直美 主幹保育士 田部 晶子 主幹保育士 松原 伸 主幹保育士 小林 敦子 主任保育士 北山 里美 主任保育士 古都 晴香 保育士 中前 明夏 保育士 長谷川 優奈 保育士 生田 咲貴 保育士 藤江 真歩 保育士 井東 真澄 (会) 保育士 岡田 梓 (会) 保育士 富永 桃子 (会) 保育士 伊藤美紀子 (会) 保育士 松本 静花 (会) 保育士 前田 禎子 (会) 子育て支援員 高岡 玲子 (会) 一般事務員 遠藤 祥子 (会) 調理師 安達 明美 (会) 調理師 福永瀬里奈 (会) 調理師 樋田奈津恵 (会)	給食室	管理運営・0歳(6月)～5歳児保育業務、一時保育 給食業務	66-2040
ひまわり 保育園	園長 佐々木美和	園長補佐 小川 美恵 主幹保育士 安達 史織 主幹保育士 宅野 千夏 主幹保育士 大前 美香 主任保育士 住田 あや 保育士 井上美保子 保育士 遠藤 寧々 保育士 小森 麻子 (会)		管理運営・0歳(6月)～5歳児保育業務	64-2824

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
		保 育 士:高見 華恋(会) 保 育 士:山口 由美(会) 一 般 事 務 員:都田 美奈(会) 調 理 師:林 由香里 調 理 師:松原 由香(会) 調 理 師:今岡 みほ(会)	給食室	給食業務	
宮前児童館	館長(兼)児童厚生員 岡田千恵美(会)	児童厚生員:景山佐智子(会) 厚生員補助:長岡 早苗(会) 厚生員補助:新井 祥美(会) 厚生員補助:中前 弘美(会)		管理運営、児童育成指導	64-2197
産 業 課	課 長:藤原 幸	課 長 補 佐:益田 良介 主 幹:中尾 仁美 主 幹:後藤 広樹 主 幹:前田智恵子 主 幹:谷本麻衣子 主 任:岡本 湧生 一 般 事 務 員:重谷まゆみ(会) 一 般 事 務 員:糸田 由起(会)	農林振興室	農業振興地域整備計画、農政審議会、農地利用集積事業、農地中間管理機構との調整、鳥取県農業共済組合連携、農村振興公社の調整、農地事業一般助成事業、農業再生協議会運営、中山間地域直接支払、多面的機能支払、環境保全型農業直接支払、がんばる地域、がんばる農家プラン支援、集落営農組織・農業生産法人支援、地域奨励作物育成、耕作放棄地再生、水稲・果樹・野菜振興、新規就農・農業後継者支援、認定農業者、担い手育成・営農規模拡大支援、特産物振興、地産地消推進、加工品加工グループ育成指導、農産物直売所の育成、畜産振興、森林整備計画策定、ナラ枯れ対策、有害鳥獣駆除、竹林整備、緑化関係事業、農林業施設維持管理、森林公園維持管理、農林業基盤整備補助金交付事業	64-3783
農 業 委 員 会 事 務 局	事 務 局 長:亀尾 憲司	一 般 事 務 員:田邊 操枝(会)		農地の権利設定・移転、農地転用、農業者年金、農地保有合理化、国有農地、農業者年金友の会	64-3792
建 設 課	課 長:岡田 光政	課 長 補 佐:岩田 政幸 上下水道室長:吉村 隆 主 幹:山尾 好行 主 幹:岡田 岳大 主 幹:室 貴之 主 幹 技 師:野口 裕介 主 任:頼田 泰史 主 事:菊池 康之 主 事:岩佐 桃菜 技 師:渡辺 生 一 般 事 務 員:小林 歩美(会) 一 般 事 務 員:小森 宏美(会) 町 道 林 道 作 業 指 導 員:小林 幸雄(会)	まちづくり基盤整備室 地籍調査室 上下水道室	町道新設・改良・災害復旧、急傾斜地対策・斜面崩壊復旧、林道開設・管理・災害復旧、農業土木・災害復旧、生活道路改善支援、林道・農道・町道台帳、道路維持管理、占用申請、占用料・使用料の徴収、屋外広告物、公営住宅の管理、急傾斜地指定、樋門、景観まちづくり、除雪、県土木工事の調整、法定外道路水路譲与・管理 地籍調査事務 上下水道施設整備・維持管理、水質管理、上下水道使用料等の賦課徴収、汚水処理事業推進、汚水処理施設整備・維持管理	66-3115 36-8555 66-4807
出 納 室	会 計 管 理 者:湯浅香緒利	主 任:稲田美沙子	出納室	現金の出納・保管、小切手の振出し、有価証券の出納・保管、現金・財産の記録、指定金融機関等、物品の取得・管理・処分、物品の出納・保管、支出負担行為の確認、決算	66-4801
議 会 事 務 局	事 務 局 長:田子 勝利	一 般 事 務 員:松本 聖美(会) 書 記:亀尾 真哉 書 記:本田 秀和 書 記:船原 美香 書 記:杉谷 元宏 書 記:荊尾 雅之 書 記:藤下 夢未 書 記:赤井 沙樹 書 記:高雄 勇飛 書 記:角田 亘		議会事務局業務全般 (併任) 議会事務局書記	66-4804
監 査 委 員 会 事 務 局 (併)	事 務 局 長:田子 勝利	書 記:松本 聖美(会)(併) 書 記:本田 秀和 書 記:船原 美香 書 記:杉谷 元宏 書 記:荊尾 雅之		(併任) 監査委員事務局業務全般	
教 育 委 員 会 事 務 局	教 育 次 長:岩田 典弘				
総務・学校教育課	課 長:水嶋志都子	課 長 補 佐:渡邊 睦美 課 長 補 佐:加藤 研 主 幹:赤井 佳子 主 幹:井塚智枝美 主 事:大前 拓 幼 児 教 育 ・ 保 育 専 門 員:頼田 知子(会) 特 別 支 援 教 育 コ ー デイター兼スクールソーシャルワーカー:渡邊不二子(会) スクールソーシャルワーカー:奥田まゆみ(会) 協 働 活 動 統 括 推 進 員 兼 ICT 支 援 員:田丸 睦悌(会) 一 般 事 務 員:福間 祐子(会)		教育委員会の会議、委員会規則の制定・改廃、公告式、学校施設の維持管理及び改修、学校給食センターの設置、教育財産、予算、教育行政相談、調査・統計、学校調査等、共同学校事務室、学校給食、通学定期、外国語指導助手、通学路、高校等通学定期券助成、食育、学力向上、幼児教育・保育の充実、まち未来科、通級指導教室、特別支援教育、不登校・問題行動、コミュニティ・スクール、学校評価、学級編制、教科書・教材、学校保健、児童・生徒の就学、就学援助、県費負担教職員人事・服務・福利厚生・研修、保小中連携、教育相談、その他学校教育	64-3787

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電話
人権・社会教育課	課長(兼)社会教育主事 二宮 伸司	主幹(兼)社会教育主事 大下 真史 主任(兼)社会教育主事 渡部真理子 人権教育啓発専門員 新井 則子(会) 家庭教育推進員 中谷 博視(会) 一般事務員 山地ひなた(会) 一般事務員 徳岡 紗希(会)		人権総合計画推進、人権会議、人権教育啓発の推進、人権問題交流懇談会、生涯学習の推進、社会教育団体の育成、家庭教育支援、青少年健全育成、二十歳の集い(成人式)、スポーツ・文化表彰	64-3782
南部町公民館	館長 野口 高幸(会)			公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供	
板 祐 生 記 念 館	館長(兼) 福田 範史	副館長 中尾慶治郎(会) 一般事務員 猪原加代子(会) 学芸員補助員 深田智恵美(会)		記念館管理運営、祐生収集品の保存・常設展示、特別展の開催、地域文化の継承	66-4755
西 伯 文 化 会 館	館長 生田 清(会)	指導職員 石田 房恵(会) 生活相談員 石上美佐雄(会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	66-3255
宮 前 隣 保 館	館長 中前 茂美(会)	指導職員 新井 愛実(会) 生活相談員 石上美佐雄(会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	64-2164
小 学 校	小 学 校	学校司書 秦 紗耶香(会) 学習支援員 岩本 千秋(会) 学習支援員 西村 泰子(会) 特別支援教育支援員 林 達雄(会)		西伯小図書館運営 西伯小学習支援 西伯小学習支援 西伯小特別支援教育支援	66-2215
		学校主事 岡田理理沙(会) 学校司書 安田美穂子(会) 学習支援員 船越 靖子(会) 学習支援員 米原 瞳(会) 特別支援教育支援員 雑賀 尚枝(会)		西伯小学校用務 会見小図書館運営 会見小学習支援 会見小学習支援 会見小特別支援教育支援	64-2016
		学校主事 荊尾 咲子(会) 学校司書兼学習支援員 本田 智美(会)		会見小学校用務 会見第二小図書館運営・学習支援	64-2415
		学校司書 石田 瑞枝(会) 学習支援員 岡崎 芳博(会) 学習支援員 野口 栄子(会) 学校主事 藤谷 直美(会) 外国語指導助手 マリア・カリヨ(会)		法勝寺中図書館運営 法勝寺中学習支援 法勝寺中学習支援 法勝寺中学校用務 法勝寺中学校区ALT	66-2009
中 学 校	中 学 校	学校司書 田邊佐弥香(会) 学習支援員 梅原 裕子(会) 学校主事 枝野 真実(会) 外国語指導助手 グレアム・コーブ(会)		南部中図書館運営 南部中学習支援 南部中学校用務 南部中学校区ALT	64-2013
図 書 館	館長 角田有希子				
法勝寺図書館		司書 櫃田 則子(会) 司書 井塚加那子(会) 司書 塚田 紗央(会) 司書補助 石上ゆきみ(会)		図書館計画、管理・運営、資料収集・整理・保存、資料相談、貸出・返却、読書推進活動、学校図書館支援、ボランティア育成、活動支援、子どもの読書活動支援、くらし産業支援	66-4463
天 萬 図 書 館		主事 岩佐 優美(会) 司書 高橋 美晴(会) 司書 永見 邦子(会) 司書 田中万紀子(会) 司書補助 岩田 龍弥(会)			64-3791
西 伯 給 食 セ ン タ ー 会 見 給 食 セ ン タ ー	所 長 (兼) 岩田 典弘	栄養教諭 露木 浩子(県職)		学校給食の提供、食物アレルギー対応、地産地消、食育指導、施設管理	66-2006
		学校栄養主任 中田 幸子(県職)			64-2343
教育支援センター さくらんぼ		主任学習相談員 渡邊不二子(会) 学習相談員 荒井 文夫(会) 学習相談員 瀬尾 美恵(会) 学習相談員 石賀 仁(会)		不登校や不登校傾向のある児童生徒への教育相談、不登校や不登校傾向のある児童生徒の学習支援及び生活指導	64-3701
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	事 務 局 長 大塚 壮	書記 亀尾 真哉 書記 本田 秀和 書記 石谷麻衣子 書記 船原 美香 書記 杉谷 元宏 書記 荊尾 雅之 書記 藤下 夢未		(併任) 選挙管理委員会事務局、選挙事務、啓発	66-3112

— 西伯病院職員構成表 — (電話 0859-66-2211 FAX 0859-66-4012)

R 5年5月1日現在

○事業管理者 足立 正久 ○名誉院長 田村 矩章 (内科) ○院長 長谷川 純一 (内科)

○参与 高田 照男 (精神科) ○副院長 陶山 和子 (内科) ○副院長 村田 裕彦 (外科)
 (精神科部長・地域在宅医療部副部長兼務) (地域在宅医療部部長兼務) (薬剤部、耳鼻咽喉科、婦人科部長兼務)

(会) : 会計年度任用職員

所属名	所属長・氏名	職・氏名	所属名	所属長・氏名	職・氏名
医療局	医療局長:堅野 国幸 (外科・手術部・ 麻酔科部長兼務)		3階B病棟 (医療療養・ 介護療養)		看護師長:三谷 泉 副看護師長:多胡 順子 副看護師長:平井 豊 主任看護師:大橋 美鈴 主任看護師:三好 智恵美 主任看護師:森井 和子 看護師:亀山 瑞江 看護師:渡部 舞衣 看護師:三浦 富子 看護師:安田 幸枝 看護師:田代 舞 看護師:清水 有未 看護師:布々内 真江 看護師:木村 多亜子 看護師:田川 葵 看護師:小西 倅平 看護師:新田 将大 看護師:新竹 恵美(会) ケアワーカー:井田 知子(会) ケアワーカー:内藤 夕希(会) ケアワーカー:石原 美里(会) ケアワーカー:有田 真琴(会) ケアワーカー:船越 智陽(会)
内科		部長:宇田川 晃秀 (医療技術部長兼務) 副部長:田村 啓達 (リハビリテーション 部長兼務) 副部長:野坂 薫子 医師:川上 建 非常勤医師:杉原 誉明 非常勤医師:平井 雅之 非常勤医師:中本 成紀 非常勤医師:李 瑛 非常勤医師:今岡 慎太郎 非常勤医師:種田 夏香	4階病棟 (精神科病棟)		看護師長:渡部 健二 副看護師長:渡邊 美恵 主任看護師:細田 大輔 主任看護師:岩田 恵 主任看護師:金森 健介 看護師:藤井 陽一 看護師:吉畑 むつみ 看護師:大葉 薫 看護師:村上 弘樹 看護師:須山 悟志 看護師:伊藤 洋平 看護師:伊藤 洋子 看護師:山中 雄介 看護師:本庄 未来 看護師:宗政 愛花 看護師:内田 直衛 ケアワーカー:北峯 達人(会) ケアワーカー:泉 由理(会) ケアワーカー:吉畑 幸子(会) ケアワーカー:吉井 英子(会)
整形外科		部長:堅野 国幸 部長:泉 敏弘 (リハビリテーション部 副部長兼務)	5階病棟 (精神科療養 病棟)		看護師長:金本 真知子 副看護師長:内藤 俊樹 副看護師長:橋本 真介 主任看護師:梶島 春枝 看護師:田中 和枝 看護師:西村 紀子 看護師:林 正和 看護師:大原 典子 看護師:梶目 景子 看護師:櫻内 史子(会) ケアワーカー:北峯 嘉代子(会) ケアワーカー:岩田 恵美子(会) ケアワーカー:持田 淳子(会) ケアワーカー:松本 由梨絵(会) ケアワーカー:石口 達也(会)
小児科		部長:坪内 祥子 非常勤医師:片山 章	外来		看護師長:首藤 洋子 副看護師長:吉持 由美子 副看護師長:小倉 恵 主任看護師:宇田川 明子 主任看護師:松田 麻理 主任看護師:山中 麻子 看護師:安野 則子 看護師:小林 裕美 看護師:日野 久美
精神科		部長:高田 照男 副部長:太田 貴士 医師:辻谷 直哉 医師:星尾 崇文 非常勤医師:長洲 忠文 非常勤医師:北村 夏子			
歯科		部長:倉立 至 非常勤医師:金田 和也			
脳神経内科		非常勤医師:竹内 裕彦			
耳鼻咽喉科		非常勤医師:三原 弥生 非常勤医師:江原 浩明			
婦人科		非常勤医師:和田 郁美 非常勤医師:細川 雅代			
看護部	看護部長:山根 真紀	看護師:吉井 友香 看護師長:黒見 祐子 副看護師長:松田 祐樹 副看護師長:川上 真理子 副看護師長:持田 聖子 主任看護師:小谷 陽子 主任看護師:伊藤 美穂 看護師:佐伯 雅美 看護師:田邊 沙文 看護師:大塚 由梨 看護師:廣江 瞳 看護師:前田 美知子 看護師:松本 亜樹 看護師:藤本 舞 看護師:湯淺 智穂 看護師:吉原 芹莉奈 看護師:谷村 くるみ 看護師:永登 真実 看護師:坪倉 広伸 看護師:清水 南保 看護師:橋本 朱美 看護師:周藤 昌子 看護師:後藤 幸乃 看護師:近藤 友美 看護師:田中 まり子 看護師:木村 理沙子(会) 看護師:神田 優希(会) 看護師:遠藤 章子(会) ケアワーカー:遠重 知子(会) ケアワーカー:池本 奈緒(会) ケアワーカー:本池 智子(会) ケアワーカー:後藤 敏子(会)			

所属名	所属長・氏名	職・氏名
		看護師 細田 瞳 看護師 金田 優香 看護師 田村 美穂 看護師 岩佐 聖子 看護師 阿式 映子 看護師 石田 真由美 看護師 段塚 久子 看護師 渡邊 恭子(会) 看護師 遠藤 美紀(会) 看護師 藤 喜美代(会) 看護師 坂本 智恵美(会)
薬剤部	副部長 北澤 ひとみ (薬剤師)	
		薬剤管理指導室長 仲田 こそえ (薬剤師) 主任薬剤師 渡邊 学 薬剤師 門脇 弘美(会) 薬剤師補助員 加納 由理(会) 薬剤師補助員 塩塚 沙也加(会) 事務員 河本 雪奈(会)
医療技術部	副部長 永井 志保 (栄養管理室室長兼務) (管理栄養士)	
放射線室		室長 渡邊 浩司 (診療放射線技師) 診療放射線技師 朝木 悠加 診療放射線技師 藪中 孝善(会)
検査室		臨床検査技師 福入 朋子 臨床検査技師 勝部 友加 臨床検査技師 木村 明梨 臨床検査技師 長谷川 政志(会)
栄養管理室 歯科		主任管理栄養士 藤島 弘美 主任歯科衛生士 妹尾 由美子 歯科衛生士 田後 鮎美 歯科衛生士 横山 礼子 歯科助手 前田 亜未(会)
リハビリテー ション部	梅林 みか (理学療法士)	
理学療法室	副部長	室長 大久保 伸也 (理学療法士) 主任理学療法士 遠藤 竜治 主任理学療法士 中田 真衣 主任理学療法士 定光 崇 主任理学療法士 金田 匡弘 理学療法士 宮内 健 理学療法士 吉田 創之介 理学療法士 橋本 直樹 理学療法士 遠藤 隆宏 主任作業療法士 門脇 亮子 主任作業療法士 金田 まるみ 作業療法士 茅野 優花 作業療法士 三原 大輝 主任言語聴覚士 天野 朋美 言語聴覚療法士 岩崎 幸子
作業療法室		
言語療法室		
地域在宅医療部	副部長 高田 久美 (地域連携室室長兼務)	
地域連携室		主幹社会福祉士 仁田 あゆみ 主幹精神保健福祉士 吉川 敦 主幹精神保健福祉士 加藤 かよ 主任臨床心理士 末延 直樹 精神保健福祉士 若林 雅也 事務員 大塚 みよ子(会) 事務員 長谷川 雛子(会) 介護支援専門員 井上 ひとみ(会)
認知症患者医 療センター		センター長 高田 照男 (参与兼務) 室長 高田 久美 (地域在宅医療部副部長兼務) 主幹社会福祉士 渡部 大輔 主任臨床心理士 末延 直樹 (地域連携室兼務)
精神作業療法室		室長 赤井 理智子 (作業療法士) 主任作業療法士 足立 沙知子 作業療法士 國貞 祥之 作業療法士 吉川 薫 看護師 田中 千賀子
精神科デイケア室		

所属名	所属長・氏名	職・氏名
重度認知症 デイケア室 (らくらく)		副看護師長 矢田貝 奈緒子 主任作業療法士 生田 真弓 看護師 内藤 美津子 ケアワーカー 遠藤 身幸(会) ケアワーカー 岩本 静香(会) 精神保健福祉士 森本 真由子(会) 音楽療法士 都田 沙希(会)
通所リハビリ テーション室		室長 小村 麻奈美 (理学療法士) 看護師 廣山 香織(会) 看護師 三嶋 さつき(会) ケアワーカー 小林 正子(会) ケアワーカー 藤井 利恵子(会) ケアワーカー 酒井 真由美(会)
事務部	部長 山口 俊司	次長 井原 百合子 課長 畑岡 宏隆 主幹 種 誠 主任 杉川 彩 事務員 田邊 幹子(会) 事務員 加藤 貴美恵(会)
総務企画課		
経営管理課		課長 矢田貝 明弘 主幹 仲田 美枝 主任 湯澤 諭 主任事務員 西村 奈穂美(会) 事務員 仲石 悦子(会) 事務員 小村 香織(会) 事務員 遠藤 直美(会) 事務員 黒金 ゆかり(会) 事務員 杉原 千恵子(会) 医師事務作業補助員 勝田 朋美(会) 医師事務作業補助員 富盛 久美(会) 事務員 八幡 依都美(会) 医師事務作業補助員 夏野 ますみ(会) 事務員 田頼 英子(会) 事務員 一橋 香奈子(会)

南部町訪問看護ステーション

所属名	所属長・氏名	職・氏名
南部町訪問看護 ステーション	所長 高田 久美 (地域在宅医療 部副部長兼務)	副所長 山口 俊司 (事務部長兼務) 副所長 白根 敬子 (看護師) 主任看護師 三浦 玲子 看護師 玉田 美香 看護師 糸原 広恵 看護師 富永 和美(会) 看護師 橋本 華代子(会)

～ 目 次 ～

主な今年のごとを第2次南部町総合計画の
政策分野順に掲載しました

政策1 豊かな里を紡ぐまちづくり

- ①開かれた町政と自治協働の推進…………… 1
- ②魅力ある農林業と商工業の振興…………… 1

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

- ③人権尊重社会の実現…………… 3
- ④保育及び学校・家庭教育の充実…………… 4
- ⑤生涯学習の推進…………… 5
- ⑥歴史・文化及びスポーツの振興…………… 6
- ⑦子どもが健やかに育つ環境づくり…………… 7
- ⑧健康づくりの推進…………… 9
- ⑨ともに支え合う地域づくり…………… 10

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

- ⑩快適な生活環境の整備…………… 11
- ⑪移住定住・交流・観光の推進…………… 14
- ⑫生活安全体制の強化…………… 15